

2025年度 一般選抜 (英語・数学・国語)

受験学科等	試験教科 (2教科試験)	試験時間
日本語学科 英米語学科 中国語学科 ホスピタリティ・ツーリズム学科 (観光専攻, GMM)	英語 (リスニングを含む。)・国語	135分
経済学科 不動産学科 ホスピタリティ・ツーリズム学科 (経営情報専攻)	英語 (リスニングを含む。) <必須> 選択教科 (国語・数学から1教科選択)	

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験問題は42ページあります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 監督者の指示に従って、必ず解答用紙2枚すべての所定欄に氏名、フリガナ、受験番号、生年月日を記入し、マークしてください。また、選択教科の解答用紙は解答する教科をマークしてください。
- 5 上の表に従い2教科を解答してください。
- 6 受験番号、教科が正しくマークされていない場合、採点できないことがあります。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば 20 と表示のある解答箇所に対して3と解答する場合は、次の(例)のように解答番号20の解答欄の3をマークしてください。

(例)

解答番号	解 答 欄
20	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 1 2 ■ 4 5 6 7 8 9 0 * </div>

- 8 試験時間の最後の15分間で、音響設備を使って「リスニング」のテストを行います。解答番号は41番～50番です。
- 9 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 10 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってはいけません。

2025年度 一般選抜 (国語)

受験学科	試験教科 (2教科試験)	試験時間
口腔保健学科	国語 (必須) 選択教科 (生物・数学から1教科選択) ※選択教科は別冊子	120分

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験問題は19ページあります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 監督者の指示に従って、必ず解答用紙2枚すべての所定欄に氏名、フリガナ、受験番号、生年月日を記入し、マークしてください。また、選択教科の解答用紙は解答する教科をマークしてください。
- 5 上の表に従い2教科を解答してください。
- 6 受験番号、教科が正しくマークされていない場合、採点できないことがあります。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば 20 と表示のある解答箇所に対して3と解答する場合は、次の(例)のように解答番号20の解答欄の3をマークしてください。

(例)

解答番号	解 答 欄
20	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 — * </div>

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってはいけません。

国語

第一問

次の文章に関する問い（問一～問三）に答え、後の漢字語句の問題（問四～問六）に答えよ。（配点50）

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問一 空欄

1

にあてはまる語句として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は

1

- ① 効果
- ② 覚悟
- ③ 道理
- ④ 伏線
- ⑤ 遺恨

問二 空欄

2

3

にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解

答番号は 2。

- ① 2 劣等感を抱いていた 3 優越感を抱くようになった
- ② 2 負けまいと対抗していた 3 共存できたらしい
- ③ 2 頼り切っていた 3 こちらがコントロールしよう
- ④ 2 不信感を抱いていた 3 自分の判断の方が正しい
- ⑤ 2 ついていくのに必死だった 3 余裕が出来てよかった

問三 本文の内容について述べたものとしてふさわしくないものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 3。

- ① ガーナの選手が激しく抗議したのは、テクノロジーの導入に不満だったからである。
- ② VARによる判定に対して激しく異議を唱えるのは珍しいことで、違和感があった。
- ③ 判定にテクノロジーを導入しても、最終的に判断するのはレフェリーの主観である。
- ④ スイス人の監督は、判定方法の変化に触れつつもVARを受け入れる意向を示した。
- ⑤ VAR導入当初は、筆者も新しいシステムによる判定に対して違和感を抱いていた。

問四 次の a ～ d の傍線部と同じ漢字で表記するものを、各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は

7。

4

- a シサに富んだコメント。
- b 感染症をバイカイする動物。
- c この業界はいちじるしい成長をみせている。
- d 調査団が現地におもむいた。

a シサ

4

- ① シキユウ連絡するように伝えた。
- ② 家畜のシリヨウの価格が高騰する。
- ③ 上司のシジを待つべきだ。
- ④ 基本方針をケンジすべきだ。
- ⑤ シン身中の虫になりかねない。

b バイカイ

5

- ① 経営方針に対してカイギ的な立場をとる。
- ② ダンカイ的な目標を設定する。
- ③ 無理な依頼をカイダクしてくれた。
- ④ 交通渋滞がカイシヨウされた。
- ⑤ カイゴ施設を拡充する。

c
いちじるしい

6

- ① シュウイツな出来栄え。
- ② ケンチヨな効果が見られない。
- ③ メイリヨウな言葉で説明する。
- ④ 新たな境地をカイタクする。
- ⑤ タクエツしたセンスが光る。

d
おもむいた

7

- ① 各地をユウゼイする。
- ② コジライレキを明らかにする。
- ③ 海外支店にフニンする。
- ④ 古書街をタンポウする。
- ⑤ 諸国をアンギヤする。

問五 次の空欄 a ～ d にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれあとの①～⑧のうちから一つずつ選べ。同じ記号を二

度用いてはならない。解答番号は ～ 。

	a	<input type="text"/>	風月を友とする生活。	<input type="text" value="8"/>
	b	<input type="text"/>	一転して一から出直す。	<input type="text" value="9"/>
	c	<input type="text"/>	な性格が災いした。	<input type="text" value="10"/>
	d	<input type="text"/>	の分裂状態が続く。	<input type="text" value="11"/>

- ① 割拠
- ② 心気
- ③ 花鳥
- ④ 跋扈ばつこ
- ⑤ 明鏡
- ⑥ 心機
- ⑦ 普段
- ⑧ 不断

問六 次の空欄 a ～ d にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれあとの①～⑧のうちから一つずつ選べ。同じ記号を二

度用いてはならない。解答番号は ～ 。

a これに類する例は にいとまがない。

b 若い頃は を惜しんで働いた。

c の無い意見を聞かせてほしい。

d 益に返らず、諦めるしか無い。

- ① 後悔
- ② 覆水
- ③ 枚挙
- ④ 私腹
- ⑤ 列挙
- ⑥ 瞬時
- ⑦ 寸暇
- ⑧ 腹蔵

第二問

次の文章を読んで、後の問い(問一～問九)に答えよ。(配点50)

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

問一 空欄

A

E

には各意味段落の見出しが入る。あてはまる語句として最も適当なものを、それぞれ次の①～⑤のうちから一つずつ選べ。同じ記号を二度用いてはならない。解答番号はAが16、Bが17、Cが18、Dが19、Eが20。

- ① 子育て中はアリも睡眠不足
- ② 働きアリの法則について再び
- ③ 24時間働くハキリアリ
- ④ 寝ないで働くアリは短命
- ⑤ 女王の不在で崩れるリズム

問二

傍線部1 人間の睡眠とは若干違うかもしれないが、確かに寝てはいるとあるが、人間の睡眠と昆虫の睡眠についての説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は21。

- ① 人間の睡眠はメラトニンの影響を受けているが、昆虫の中にはメラトニンの影響を受けずに眠るものがある。
- ② 人間の睡眠時間と比べるとアリの睡眠時間は極端に短く、生物学的には「睡眠」とは呼べないものである。
- ③ 種によって睡眠の仕方は異なるけれども、昆虫の睡眠も人間の睡眠と同じく概日リズムに影響を受けている。
- ④ 人間は太陽の光が刺激となって寝たり起きたりするが、昆虫の睡眠も人間と似たようなリズムを持っている。
- ⑤ 人間の睡眠はメラトニンの影響を受けているが、昆虫の睡眠はフェロモンの影響を受けていると考えられる。

問三 空欄

ア

イ

ウ

エ

オ

にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれ次の①～⑤のうちから一つずつ選べ。同じ記号を二度用いてはならない。解答番号はアが 22、イが 23、ウが 24、エが 25、オが 26。

- ① 適応
- ② 例外
- ③ 基本
- ④ 平均
- ⑤ 対照

問四

傍線部2

睡眠時間と寿命の関係

についての説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は

27。

- ① 多くのアリについては睡眠時間が短いほど寿命も短いと言えるが、例外もあるため、さらに調査が必要である。
- ② ある種のアリについては睡眠時間が短いほど寿命も短いと言えるが、全体的に見ると相関関係はないと言ってよい。
- ③ 睡眠時間と寿命の関係は人間については相関関係があるようだが、アリについてはまったくあてはまらない。
- ④ 睡眠時間の短いアリほど短命であることが知られているが、これは人間の寿命についても同じことが言える。
- ⑤ 人間や多くの働きアリとは異なり、女王アリについては睡眠と寿命との関係に明確な相関関係は認められない。

問五 傍線部3 短命な国になってしまいう日も近い とあるが、これについての筆者の考えとして最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 28。

- ① 睡眠時間と寿命の関係について多くの人に情報を配信して、今まで以上に睡眠を重視するように促すべきである。
- ② アリの社会構造のあり方を参考にして日本社会の問題点を解決し、長寿国としての地位を維持していくべきである。
- ③ 睡眠時間と寿命の関係についてはわかっているが、複雑な社会において問題を解決することは容易なことではない。
- ④ 日本は長寿の国として知られてきたが、これ以上睡眠時間を増やすことはできず、短命になるのはいたしかたない。
- ⑤ 生物学的に考えると命をつなぐことが大切なのであって、必ずしも長寿国であり続ける必要はないのかもしれない。

問六 傍線部4 人間もアリも同じだ とあるが、これについての説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

解答番号は 29。

- ① 子どもに手がかかって世話が必要な期間は、親や兄弟などに役割分担がなされていてそれぞれ忠実に役割を果たすこと。
- ② 人間の世界でもアリの世界でも、熱心に子どもの世話をするものと、あまり世話をしないものがあると考えられること。
- ③ 手がかかる間は自分の身を犠牲にしてまで子どもの世話をし、成長して手がかからなくなると、子育てを卒業すること。
- ④ 子どもの世話をしている間、育てている親は自分自身の概日リズムを失って24時間態勢で子育てに専念すること。
- ⑤ 子育ての期間中は、人間の世界においても働きアリの世界とほぼ同様の社会構造が維持されていると考えられること。

問七 傍線部5 日本人はこのエピソードが本当に好きだ とあるが、この点についての筆者の考えを説明したものと最も

適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 30。

- ① ここで言われている「法則」は必ずしも正しいとは言えず、人間社会に当てはめて考えるのも適切とは言えないことに苦言を呈したい。
- ② 生物学に詳しくない一般の人にもアリの生態に興味をもってもらう良い機会であると考え、この「法則」をさらに広めていきたい。
- ③ この「法則」はアリの生態については正しいが、人間社会にもあてはまるかどうかは必ずしも証明されていないことを主張したい。
- ④ アリの生態を人間社会と結びつけて語るのはよいが、この「法則」はすべてのアリに当てはまるわけではないことを注意喚起したい。
- ⑤ この「法則」はアリ社会にのみ存在するものではないことを、将来的には他の生物も対象に行動観察を行うことによって示したい。

問八 空欄

a

く

e

にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれ次の①～⑤のうちから一つずつ選べ。同じ記号を二度用いてはならない。解答番号は a が [31]、b が [32]、c が [33]、d が [34]、e が [35]。

① さて

② ただ

③ 他方で

④ そして

⑤ しかし

問九

[36]

く

[40]

。

次のア～オについて、本文で述べている内容と一致するものは①を、一致しないものは②を、それぞれ選べ。解答番号は

ア アリは種類によって社会構造が大きく異なり、その違いは睡眠にも大きな違いをもたらしている。
イ 日本人は睡眠時間と寿命の長さを関係づけて話題にするのが好きだが、生物学的な根拠は無い。
ウ トゲオオハリアリは、ゲマを切り取られると卵を産むことが出来なくなるめずらしいアリである。
エ 政治家はよく働きアリの法則をたとえ話にするが、これはすべてのアリにあてはまる法則ではない。
オ ハキリアリはよく働くアリで、コロニーの中で細かく分けられた役割を忠実に果たして貢献する。

[40] [39] [38] [37] [36]

① 本文の記述と一致する

② 本文の記述と一致しない